

3. 教員の養成に係る組織・教員数・教員情報

＜教員情報＞○領域及び保育内容の指導法に関する科目【改正施行規則附則第7項】

		教員名 (学位)	免許法施行規則に定める 科目区分	科目名	業 績			
					著書、学術論文等の名称	単著、 共著の別	発表又は発表の 年月(和暦)	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
人間科学部人間科学科 初等教育・保育専攻 (幼一種免)	専任教員	怡土 ゆき絵 講師 ≪ 修士 (スポーツ科学) ≫	健康	子どもと健康	(著書)『新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方』 (学術論文)視覚障がい児のダンス学習場面に見られる特徴的な様相 (学術論文)視覚障がい児を対象としたダンス指導における学習環境の設定	共著 単著 共著	令和3年8月 平成26年4月 平成27年4月	郁洋舎 福岡こども短期大学研究紀要第25号 福岡こども短期大学研究紀要第26号
		古賀野 卓 教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	人間関係	子どもと人間関係	(著書)『新時代への学校教育の展望』 (学術論文)「保育・教育の原理としての共同体感覚の意義 ―自己肯定感の背後にあるもの―」 (学術論文)「アドラー心理学における「勇気づけ」の保育実践への応用―「ありがとう」の意味―	共著 共著 共著	平成25年2月 平成29年3月 平成30年1月	中川書店 筑紫女学園大学育実践センター紀要『教育実践研究』第3号 筑紫女学園大学研究紀要第13号
		山本 尚史 講師 ≪ 修士 (教育学) ≫	言葉	子どもと言葉	(学術論文等) 小学校生活科におけるスタートカリキュラムについての一考察 ～言葉による伝え活動を意識した自己紹介を事例に～	単著	平成30年1月	長崎女子短期大学紀要第42号(232ページ)
		今釜 亮 准教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	表現	子どもと表現Ⅰ(音楽)	(著書)「保育における音楽表現活動の探求―自尊感情の発達を援助する音楽表現とは―」 (著書)「幼児期において音楽表現はなぜ必要なのか」 (報告書)保育内容(表現)の現状について	共著 共著 単著	平成30年2月 令和3年8月 平成28年3月	中川書店 郁洋舎 日本保育協会石川県支部 平成27年度報告書
		岡山 万里 准教授 ≪ 博士(学校教育学) ≫	表現	子どもと表現Ⅱ(造形)	(教育実践記録等) 「鑑賞と表現をつなぐ図画工作の指導法―小学校低学年までの親子を対象とした絵本作りワークショップの試みから―」	単著	平成29年3月	東洋英和女学院大学、『人文・社会科学論集』第34号
	兼任 員担任 教・	原 陽一郎 教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	環境	子どもと環境	(著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方	共著	令和3年8月	郁洋舎
	専任教員	原 陽一郎 教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論(単独)	(著書)子育て 錦を紡いだ保育実践ヒトの子を人間に育てる	共著	平成23年4月	エイデル研究所
					(その他)乳幼児の「メディア」をとりまく諸問題	共著	平成19年9月	全国保育士養成協議会第46回研究大会
				保育内容演習(環境)(複数)	(著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方	共著	令和3年8月	郁洋舎
					(著書)新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方	共著	令和3年8月	郁洋舎
	兼任・ 兼任 教員	怡土 ゆき絵 講師 ≪ 修士 (スポーツ科学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習(健康)(単独)	(著書)『新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方』	共著	令和3年8月	郁洋舎
					(学術論文)視覚障がい児のダンス学習場面に見られる特徴的な様相	単著	平成26年4月	福岡こども短期大学研究紀要第25号
					(学術論文)5歳児の多様な運動経験に繋がる自発的な段ボール遊びの有用性	共著	平成29年4月	福岡こども短期大学研究紀要第28号
		古賀野 卓 教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習(人間関係)(複数)	(著書)『新時代への学校教育の展望』	共著	平成25年2月	中川書店
					(学術論文)「保育・教育の原理としての共同体感覚の意義 ―自己肯定感の背後にあるもの―」	共著	平成29年3月	筑紫女学園大学育実践センター紀要『教育実践研究』第3号
					(学術論文)「アドラー心理学における「勇気づけ」の保育実践への応用―「ありがとう」の意味―	共著	平成30年1月	筑紫女学園大学研究紀要第13号
		山本 尚史 講師 ≪ 修士 (教育学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習(言葉)(単独)	(学術論文等) 領域「言葉」と小学校生活科の接続についての一考察 ～幼稚園教育要領と小学校学習指導要領の比較～	単著	平成30年1月	長崎女子短期大学紀要第42号(232ページ)
		今釜 亮 准教授 ≪ 修士 (教育学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習(表現)(複数)	(著書)「保育における音楽表現活動の探求―自尊感情の発達を援助する音楽表現とは―」 (著書)「幼児期において音楽表現はなぜ必要なのか」 (報告書)保育内容(表現)の現状について	共著 共著 単著	平成30年2月 令和3年8月 平成28年3月	中川書店、新時代における幼稚園・小学校教育の在り方 郁洋舎、新しい時代に対応した持続可能な保育・初等教育の在り方 日本保育協会石川県支部、幼保連携型認定こども園 教育・保育要領を読み解く 平成27年度報告書
		岡山 万里 准教授 ≪ 博士(学校教育学) ≫	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容演習(表現)(複数)	(著書)「美術館での表現ワークショップ」	単著	平成30年2月	西洋子他編『保育内容 からだからはじまる保育のアート―創造と表現がつながってあふれる―』、市村出版。